

2022年4月～5月の活動

モンテッソーリこどもの家開所

4月に開所したモンテッソーリ こどもの家です。





こどもの家の活動

1. モンテッソーリ教具で感覚を使って作業





2. 身体活動（バランス運動）



3. 芸術活動（シュタイナー教育 濡らし絵）



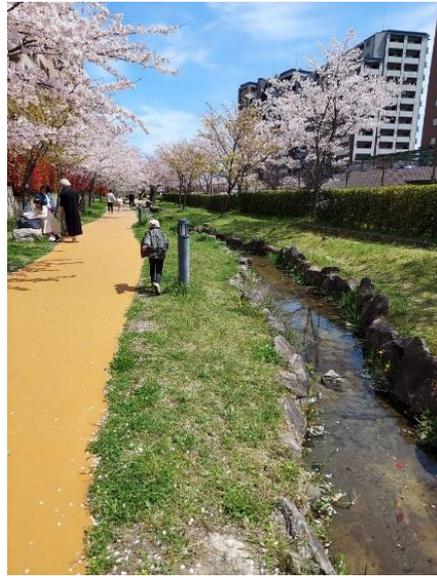
段ボールを使って家を作りました。



4. お散歩

桜並木が美しいです。





5. 昼食



おやつの時間

モモでは手作りおやつを作ります。

この日はおにぎり作り。すったゴマと梅干しを入れて、海苔で巻いてにぎりました。上手にできました。



後片付けや掃除も積極的にしてくれます。雑巾絞りも上手になりました。



6. 帰りの会（本読み）大きなカブ 1か月読み続け、最後はお庭の畑のカブを抜きます。



シュタイナーハウス・モモの活動

1. バナナケーキ作り



2. モモの庭でタックルの練習



3. 体育館でバスケットボールやバドミントンをする





ジオラマ作り

手作り模型が大好きな児童のために、ジオラマをみんなで作りました。





動物のフィギアをもってきて、森の動物園と水族館を作りました。



5. 田代の畑で土作り（大地に空気を入れるため掘りを作り、そこに竹や腐葉土を入れていきます）

幼児さんから中学生まで、みんなで力を合わせて作業をしました。

まずは、畝になる部分に、幅 50 センチ、深さ 70 センチの溝を 2 本掘ります。







つぎに、溝の一番下に入れる竹を竹山に切り出しに行きました。



タケノコや椎茸も採りました。



取ってきた竹は、二つに割り、節を取ったあとに再び一つにあわせて、溝の一番下に入れます。これが水路になります。



その上に、さらに竹の笹を敷き詰めます。



その上に、籾殻をかぶせていきます。



さらにその上に保護者の方に集めていただいた落ち葉をかぶせます。





最後に、土を戻して鍬で混ぜ、耕運機をかけます。



畑作業に疲れたら、畑の横を流れる川で小魚やアカハライモリ採り。 畑にはカエルやネズミも。



【コメント】

4月と5月は春休みやゴールデンウィークもあり、まとまった体験活動ができました。とりわけ、畑の土作りと竹の採取・加工は周期集中（エポック）授業のテーマでした。初めは土に触ることや疲れる作業が苦手といていた子どもたちも実際に作業が始まると、毎回、熱心に集中して作業に取り組んでいました。心とからだ全体で自然を感じとってもらえたのではないのでしょうか。竹については、伐採や加工、土作りへの利用とその大切さを感じてもらえたと思います。竹山で採ったタケノコも各自ご自宅調理してもらい、大好評だったようです。6月には、竹炭や竹を使った遊具（竹とんぼ、水鉄砲、ぼっくり、竹筆）などを作ろうと思います。エポック授業にあわせて、児童さんには「竹取物語」、幼児さんには「かぐや姫」のお話を1ヶ月ほどつづけたいと思います。

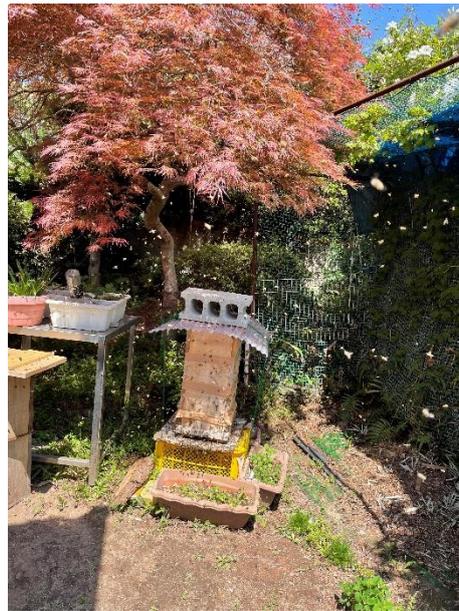


支援をいただいている方のご自宅に招いていただき、サクランゴ取りを体験いたしました。

モモの子どもたちは将棋が大好き。



4月には日本ミツバチの分蜂（新しい女王蜂が生まれ、古い女王蜂は半分の群れを連れて外に巣を探しに出ます）が起こります。モモのミツバチの分蜂



昨年度採取した蜜蝋を使って蜜蝋クリームや蜜蝋ロウソクを作りました。肌にいいと大人気です。

